

高森町を自分たちで盛んな町にしていこう！



熊本県立高森高等学校1・2年
南郷谷役場高森高校支所(振興局)

趣旨

探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、自己・地域・社会に関する様々な課題を発見し解決していくための資質・能力の育成を目指しています。高森高校では、総合的な探究の時間を中心に、地域行政の組織を理解し地域活性化のための課題を発見し解決するための活動を行っています。令和4年度からは探究活動を3年間継続できるように形態を変更し、学年の垣根を越えて活動に取り組んでいます。振興局では、「高森町を自分たちで盛んな町にしていこう！」をテーマに地域活性に寄与する活動を行っています。令和3年度は「町の振興」に重点を置き、避難所周辺の危険箇所の整備や町の観光スポットの利活用方法の提案を行いました。令和4年度は「教育の振興」に重点を置き、阿蘇地域の生態系や食物連鎖を学ぶことができるカードゲームの作成を行いました。令和5年度はこれらの活動に加えて、熊本保健科学大学とマンガ学科が連携した医療職紹介マンガの作成や、高森町の花農家と協力した商品企画、地域の幼稚園と連携した幼児教育企画など、高校生の視点での地域貢献を目指し、「地域振興」に力を入れて活動しています。

R4年度~の活動



高森中一高森高をつなぐ避難経路の橋が老朽化...



要望書提出を経て、見事新しい橋が完成！地域との“親交”や明るい未来へ出発“進行”の願いを込め、「しんこうばし」と命名！



My Earth熊本阿蘇パッケージを作成！



NOKaTs班

私たちは、高森町の振興・活性化を目指し、高森町で活動しているNOKaTs様と協力して、高森町をドライフラワーで盛んにする活動を計画しています。右の写真はNOKaTs様と2回目の活動で、実際にNOKaTs様が行っているワークショップを体験させていただいている様子です。



MyEarth班

- 熊本阿蘇パッケージに続く熊本の地域版を企画
- 山の次は海の生態系に着手
- ラムサール条約湿地に登録された荒尾湿地に着目
- 荒尾干潟水鳥・湿地センターの御協力のもと、有明海・荒尾湿地パッケージの作成開始
- 全国のプロジェクト進行学校と共同で、大阪関西万博のベストプラクティスに応募予定



生物選定スプレッドシート



オンライン会議の様子

マンガ班

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を紹介するマンガ制作に取り組んでいます！



熊本保健科学大学からリハビリテーション学科の教授に来ていただいて職業の説明もしていただきました！

それぞれの仕事を調べたり話し合いながらキャラクターデザインやストーリーのプロットの作成をしています



セントラル病院への取材等も予定
来年度2、3学期に発行できるように頑張っています！

幼児教育班

今年度は【食育】を中心に活動

高森幼稚園
高森保育園の協力の元活動中！



活動予定

10月	11月	12月	1月
・趣旨説明	実践① (アンケート結果配布、交流)	実践② (交流)	実践③ (紙芝居披露予定、交流)
・アンケート依頼	・紙芝居作成	・紙芝居作成	
2月	3月	4月	5月
実践④ (紙芝居披露予定、交流)	・卒園祝い	実践④ (改良版紙芝居披露、交流)	実践⑤ (改良版紙芝居披露、交流)
	・アンケート依頼		・アンケート依頼

取組の結果・今後の展望

NOKaTs班のこれまでの活動は、NOKaTs様とのコラボ活動について打ち合わせを行ってきました。これからの活動としては、高森高校生自らが体験会を企画したり、商品開発・製造・販売まで行うことを目標としています。

マイアース班は、長陽祭やASOロックフェスタでマイアースの体験会を行いました。また、NPO法人SoELa、荒尾干潟水鳥・湿地センターとオンライン会議を行い、新たな地域版を作成し、体験会等を実施していく予定です。

幼児教育班は高森幼稚園・高森保育園様に協力して頂き、食育に関する活動を実践していく予定です。アンケート収集や園児との触れ合いを経て、今後は紙芝居やおやつ制作等で食育を実施していきます。

マンガ班は保健科学大学とコラボし、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を紹介するマンガを制作中です。また、今後は熊本セントラル病院に取材を行い、現場の臨場感をマンガで表現します。2024年の2・3学期発行を目標としています。

協力機関等

NPO法人 SoELa 代表
岡部佳文 様

一般社団法人 高森観光推進機構
井上真希 様

荒尾干潟水鳥・湿地センター
鳴海末信 様

NOKaTs 様
(熊本県ホームページより)

